いみず 市議会だより

Imizu City Congress News

No.77

令和７年２月１日発行

●発行／射水市議会　●編集／広報委員会
〒939-0294 富山県射水市新開発410番地１
TEL(0766)51-6610　FAX(0766)51-6645
E-mail gikai@city.imizu.lg.jp

▲子ども議会の様子

市議会のうごき

11月

14日　議会報告会
18日　議会運営委員会、全員協議会、議員懇談会

12月

【臨時会】
25日　議会運営委員会、本会議、総務文教常任委員会、民生病院常任委員会
27日　議会運営委員会、全員協議会

【定例会】
4日　議会運営委員会、本会議、全員協議会
10日　本会議（代表質問）、議会運営委員会、広報委員会
11日　本会議（一般質問）
12日　本会議（一般質問）、予算特別委員会、議会運営委員会
13日　総務文教常任委員会
16日　民生病院常任委員会
17日　産業建設常任委員会
18日　港湾振興特別委員会、議会改革特別委員会
20日　予算特別委員会
23日　予算特別委員会、議会運営委員会、広報委員会
24日　本会議、議会運営委員会

1月

20日　広報委員会
21日　議会運営委員会
24日　議会運営委員会、全員協議会

【臨時会】
31日　議会運営委員会、本会議、予算特別委員会

奈田安弘議長、不後昇副議長を選出

11月25日に開催した臨時会において、議長に奈田安弘議員、副議長に不後昇議員を選出しました。
また、常任委員会等の委員を変更し、それぞれ新しい委員長、副委員長を選出しました。
（新しい委員会構成は、12ページをご覧ください。）

就任ごあいさつ

昨年11月臨時会におきまして、射水市第20代目の議長並びに副議長に就任させていただきました。身に余る光栄であるとともに、その重責に身の引き締まる思いであります。

さて、市民ニーズや地域課題が多様化・複雑化する中にあって、議会の役割は、ますます重要となっています。これまで本市議会では、議会活動の透明性や議会改革の推進、積極的な情報公開など、「より開かれた議会」を目指すとともに、市民の皆様の負託にお応えできるよう、市政の推進と議会の円滑な運営に努めてまいりました。さらには、市内の小学校6年生を対象とした「子ども議会」や、高校生を対象とした意見交換等を通じて、将来の射水市を担う子どもたちに向けた主権者教育を実施したほか、今年度は初めて動画配信による議会報告会を行うなど、市民の皆様の身近な議会となるよう取り組んできたところです。

今年は、合併20周年の節目の年であります。射水市議会として、また、正副議長として、民主的で寛容な議会運営を目指し、市民目線の市政を推進してまいります。加えて、能登半島地震からの復旧・復興支援をはじめ、本市の喫緊の課題である、少子高齢化・人口減少対策、行財政改革、DX・GXの推進等多くの課題に真摯に取り組むとともに、第3次射水市総合計画に基づき、市民の皆様が夢と希望を持てる地域社会の実現を目指し、各種施策が着実に推進されるよう、当局とともに鋭意取り組んでまいります。

関係各位の変わらぬご指導とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

奈田 安弘 議長

不後　昇 副議長

11月臨時会

《会 期》11月25日／1日間

議決結果一覧表

[議　案]

番号	件名	結果
第79号	射水市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について	可決

[報　告]

番号	件名	結果
第15号	専決処分の承認を求めることについて	承認
第16号	専決処分の報告について	—

[同　意]

番号	件名	結果
第2号	監査委員の選任について	吉野省三同意

[選　挙]

番号	件名	結果
第1号	議長の選挙	奈田安弘当選
第2号	副議長の選挙	不後　昇当選
第3号	富山県後期高齢者医療広域連合議会議員の補欠選挙	奈田安弘当選

12月定例会

皆さんの生活にかかわる大切な事柄について、市長その他の執行機関から報告や説明を求めました。内容をダイジェストで紹介します。

代表質問

【自民射水の会】
高橋　久和 議員

1. 地方創生10年の視点について
2. 県立高校の再編計画について
3. 能登半島地震からの教訓と復旧状況について
4. 将来に向けた医療費の抑制策について
5. 県営農地整備事業（経営体育成型）について

問① 次期総合戦略に込められた市長の想いを伺う。

答① 人口減少の抑制を図ることはもとより、人口減少が避けられない中にあっても、本市に住む人や、本市のまちづくりに関わる人たちが「幸せ」を感じられるまちづくりを目指すという思いを込めている。

問② 今回示された県立高校の将来像について教育長の見解を伺う。

答② 本市にある県立高校は、いずれの高校も市内中学生にとって大切な進学先であると同時に、各校の特色ある教育活動は地域の活性化にも貢献している。今回の再編の議論を通して、より魅力ある高校となることを期待する。

問③ 現時点における港町地区の復旧予定について当局の方針を伺う。

答③ 令和７年３月末を目途に、本市としての液状化対策方針を決定したいと考えている。その後、事業着手に向けて住民説明会を通じ合意形成を図り、早期復旧に取り組んでいく。

問④ 帯状疱疹ワクチンの接種助成について当局の見解を伺う。

答④ 症状の重症化予防の観点からワクチン接種の有効性については認識している。また、接種により一定期間、効果が持続することから、医療費の抑制にもつながるものと考えており、国や県内自治体の状況等も踏まえ、ワクチン接種助成について検討を進めていく。

問⑤ 本事業の採択要件として条件化されている高収益作物への取組について伺う。

答⑤ 高収益作物の取組方針については、水田収益力強化ビジョンに掲げる重点園芸作物の「えだまめ」「しろねぎ」「キャベツ」のほか、「稼げる！園芸産地プラン」に掲げる「こまつな」「サツマイモ」などといった品目を重点化することにより、産地形成を図るとともに集約的な生産による収益の向上を目指していく。

その他の質問

- 国における政策論議の影響について
- 台湾士林区との交流事業について
- 自治会役員のなり手不足から考える将来のまちづくりについて
- 道の駅新湊等整備運営事業におけるホテル開業の見通しについて
- いみずデジタル商品券事業について
- 市民病院におけるマイナ保険証の利用について

一般質問

1. 道路除雪について
2. 戸籍の個人名に振り仮名をつける作業について

根木　武良 議員

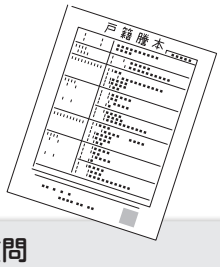
問① 市道越中大門駅前線の交差点部における排雪について伺う。

答① 市道越中大門駅前線は、道路中央部に用水路があり、スペースの制約があることから、除雪した雪の置き場として交差点の暗渠部を利用している。見通しに影響することも懸念されることから、除雪業者との連絡を密に行い、適切な排雪作業を実施していく。

問② スケジュールについて伺う。

答② 令和７年５月26日に戸籍法の一部改正が施行され、戸籍の記載事項に氏名の振り仮名が追加される。既に戸籍に記載されている方は本籍地市町村から仮の振り仮名が通知され、令和８年５月25日まで振り仮名の届出ができる。

仮の振り仮名が相違なき場合は届出が不要であり、届出期間終了後に本籍地市町村長が仮の振り仮名を戸籍の氏名の振り仮名として記載する。



その他の質問

- 現行の健康保険証について
- 市の都市公園内のトイレの洋式化について

代表質問

【いみず志政会】
加治　宏規 議員

1. ウェルビーイング※について
2. 連携中枢都市圏について
3. 20周年記念事業について
4. 文化財保全について

問① 富山県成長戦略の６つの柱に対する本市施策の位置付けについて伺う。

答① 本市総合計画では、市民が幸せを感じられる「将来の姿」について、「生まれる」「育つ」「学ぶ」「働く」「暮らす」「みがく」「つなぐ」というライフステージごとに施策を位置付けている。県が目指す「ウェルビーイング」が向上した社会は、本市の総合計画で掲げた将来の姿と一致する。一人ひとりが幸せを感じられる魅力的なまちにすることで、若者世代にも選ばれ、人が行き交う地域となると考えており、県と連携しながら取り組んでいく。

問② とやま呉西圏域連携事業の今後の取組方針について伺う。

答② 令和８年度からスタートする次期都市圏ビジョンの骨子案の検討に着手した。中間評価結果や新たな時代の潮流を踏まえたうえで、「こどもまんなか」や「災害への対応力」に関する取組の強化など、新たな観点を取り入れ、より実効性の高いものとなるよう検討を進めている。

問③ 市内20基の曳山集結提案について伺う。

答③ 現時点において、市内20基の曳山が集結するイベントを開催する計画はないが、町並みと地域住民と曳山が一体となる本市の曳山祭りは、まさにオンリーワンの観光資源であり、引き続き、情報発信や祭りの収益化に取り組みながら、さらなる知名度の向上と活性化につなげていく。

問④ 旧宮林家（綿屋）を含む市内の歴史的価値がある文化財の調査について伺う。

答④ 今後、文化財の保存活用方針や、具体的な取組の実施計画等を市民と共有し、保存継承につなげていくため、「文化財保存活用地域計画」の策定に取り組まなければならないと考えており、まずは、蓄積された過去の文化財調査成果の整理や、必要な追加調査に取り組んでいく。

その他の質問

- 震災の復旧復興状況について
- 射水市のＰＲについて
- 雨水管理総合計画の見直しについて

一般質問

1. 大規模災害時の復旧スケジュールの策定について
2. 地区防災計画について

高畑　吉成 議員

問① 大規模災害時に備え、復旧に必要なスケジュールや事業費を想定しておくことが必要と考えるが、見解を伺う。

答① 大規模災害が発生した場合は、多くの人的被害や建物被害が予想される。市民の生命・財産を守るとともに速やかな復旧復興の実現に向け、復旧事業費を含めたスケジュールの策定について、調査・研究していく。

問②ⅰ 射水市防災士連絡協議会の登録者数の推移について伺う。

答②ⅰ 令和４年度は145名、令和５年度は163名、令和６年度は173名である。能登半島地震を踏まえ、地域からの推薦枠を拡大するなど強力に防災士の養成を推進している。

問②ⅱ 地区防災計画を策定するにあたり、行政職員はどのようにかかわっていくのか。

答②ⅱ 計画作成の手引きを作成し、地域振興会連合会の理事会で配布や説明を行ったり、防災士による研修会を実施している。また地域からの相談に都度応えるなど、引き続き地域と連携し、計画策定を推進していく。

※の用語については、最終ページに解説があります。

代表質問

【自民議員会】
津田　信人 議員

1. 新年度予算編成について
2. 防犯対策補助金制度の創設について
3. あいの風とやま鉄道駅舎（小杉駅舎・越中大門駅舎）の耐震事業について
4. 義務教育のデジタル教育について
5. ハラスメント防止条例について

問①　新年度予算編成における新規事業について伺う。

答①　「こどもまんなか社会」の実現に向け、安心して子育てができる環境づくりなど「子育てするなら射水市」を実感できる新たな取組にもチャレンジしたいと考えており、時代の先を見据えた戦略的かつ効果的な施策を検討していく。

問②　防犯対策補助金制度の創設について伺う。

答②　国では、防犯対策強化への取組などへの支援事業が今年度の補正予算に計上され、国会にて審議されている。本市としては、国や県などの動向を注視しつつ、他市区町村の状況なども調査・研究していく。

問③　耐震診断はどのようになっているのか伺う。

答③　小杉駅舎については耐震性があり、越中大門駅舎は法令による耐震診断を義務付けされた建築物に該当しない。しかし努力義務があることから耐震診断等が実施されるものと考えているが、必要に応じ、県や県内市町村と連携し耐震診断等の速やかな実施を求めるなど、協議していきたい。

問④　小中学校のタブレット端末の更新について伺う。

答④　学習専用端末は、バッテリーの劣化や故障が増加しており、令和７年度に端末を更新することとしている。

問⑤　ハラスメント防止条例の制定について伺う。

答⑤　本市では健全な職場環境を確保することを目的に「射水市職場におけるハラスメントの防止に関する要綱」を制定している。この要綱は職員間のハラスメントについて規定したものであることを踏まえ、様々な状況に対応できるよう他自治体の条例を参考に要綱の改正や条例化も含め調査・研究していく。

その他の質問

- 職員の綱紀粛正について
- 食料・農業・農村基本法改正について
- 市民病院の健診事業強化について
- ペロブスカイト太陽電池の活用について
- リトルベビーハンドブックの活用について

一般質問

1. 「新しい認知症観」について
2. 「未来世代から選ばれるまちいみず」の実現について

石田　勝志 議員

問①　商工業界や地域交通業者等との連携強化の必要性について伺う。

答①　地域住民だけでなく、商工業界や地域交通事業者といった企業等が「新しい認知症観」に立ち、自分ごととして連携することで、認知症の人への適切な対応だけでなく、家族介護者に対する職場での理解や支援体制の整備、介護離職防止を図ることを目指しており、こうした事業者との連携の強化は必要であると考えている。

問②　マタニティタクシー利用エリア拡大の必要性について伺う。

答②　この事業は民間主体で実施されており、市内全域への拡大については、事業者の理解と協力が必要である。また運転手の確保など課題も多いが、すべての妊娠中の方が安全に、安心して出産ができる環境づくりの必要性は認識している。今後、民間事業者に働きかけるとともに、その可能性について調査・研究していく。

その他の質問

- マイナンバーカードの健康保険証利用について
- いみずデジタル商品券について

一般質問

1 デジタル田園都市国家構想交付金の活用について

2 射水地域ビジョン提言内容の実践について

3 買物困難者が要望するスーパーマーケット等の企業誘致について

西元　勇司 議員

問① 社会課題解決や地域の魅力を向上させる新たな交付金事業の立案について、若手職員を中心とした、部局横断的な事業の立案体制が必要であると考えるが当局の見解を伺う。

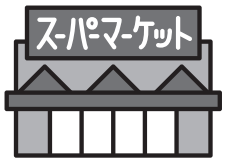
答① 若い職員のアイデアを積極的に引き出すとともに、年齢にかかわらず柔軟な発想ができる職員育成にも取り組みながら、地域の魅力を向上させる施策を構築していきたい。

問② 小杉駅と越中大門駅の利便性向上、複合施設や図書館誘致の政策について当局の見解を伺う。

答② 本市の都市計画マスタープランの方針をもとに、駅を中心に地域特性を生かした魅力あるまちづくりを推進していく。

問③ 大門広上地区や新湊地区などに、スーパーマーケットを誘致できないか。

答③ 地元からの要望を踏まえ、引き続き食品スーパー等への立地の働きかけを行うなど、買い物困難地域の解消に向けた取組を進めていく。



一般質問

1 射水のふるさと資源を生かしたまちづくりについて

寺岡　伸清 議員

問①ⅰ 「射水市民の歌」や富山県ふるさとの歌「ふるさとの空」は市民の大切なふるさと資源であり、子どもたちから大人まで幅広く普及させることが必要ではないか。

答①ⅰ 「射水市民の歌」については、市民の皆さんに活用いただけるよう周知しているほか、記念事業や市主催のイベントなど様々な活用をしている。来年度は市制20周年を迎えることから、より市民に身近なものとなるような取組について検討していく。

問①ⅱ 歌に限らず合併前から引き継いだふるさと資源が多くあるが、コスト面だけを価値基準にするのでなく積極活用が必要ではないか。

答①ⅱ 魅力的なまちづくりを推進するため、行財政基盤を堅持する取組を進めながら、時代やニーズの変化に柔軟に対応しつつ、先人たちの想い・理念を大切にしてまちづくりを進めていきたい。

その他の質問

- 市民協働を推進する本市での地域振興会の担う役割について
- 職員給与の改善について
- 闇バイトから射水市を守る取組について

一般質問

1 ひきこもり支援の現状と課題について

2 特定空き家※や管理不全空き家について

西尾　哲 議員

問① ひきこもり支援の現状と課題について伺う。

答① 令和５年度のひきこもりに関する相談件数は延べ547件である。若いうちに就労から離れた方の支援が多い状況であり、生活課題の解決に向けた支援を継続している。場合によっては長期化することもあることから、早い時期に関係機関が関わりを持ち支援できる体制が必要であり、今後とも一人ひとりの状態に応じたきめ細かな支援に努めていく。

問② 特定空き家や管理不全空き家について伺う。

答② 空家特措法の一部改正で「管理不全空家等」が規定され、「特定空家等」になる可能性がある空き家に助言等が可能となった。今後、本市においても条例改正案を提出する予定であり、「管理不全空家等」の認定により、固定資産税の住宅用地特例措置が適用除外となることから、所有者等の主体的かつ適切な管理が図られるものと考える。

その他の質問

- 消防ポンプ自動車を運転できない消防団員について
- スポーツツーリズム受入体制整備について
- 教員の魅力について

一般質問

1 民生児童委員と保護司について

山本　満夫 議員

問①ⅰ 今後継続して担い手を確保するための当局の見解を伺う。

答①ⅰ 民生委員・児童委員、保護司ともに担い手の確保に苦心している背景には、雇用される方の定年年齢が延長されてきていることで、就労している方が日中にそれぞれの活動を行うことが難しくなってきていることが影響していると推察している。本市としては、就労しながらでも活動できるよう、勤務先等へ協力要請を行うなど、取組を検討していく。

問①ⅱ 今年５月の対象者による保護司殺人事件を受け、保護司の活動における安全対策について伺う。

答①ⅱ この事案を受け、射水保護司会では、一対一や自宅での面接を避けるなど、安全対策の呼びかけをしている。本市では、サポートセンター射水を面接場所として活用していただいているが、保護司の自宅以外の面接場所の拡充に向け、他の公共施設を利用できないか調査・研究していく。

その他の質問

- 認知症基本法について
- マイナンバーカードと健康保険証について
- 富山マラソンの経済効果及び射水市のＰＲについて

一般質問

1 震災復興について

金　賢志 議員

問①ⅰ 災害廃棄物の処理実績及び今後の見込みについて伺う。

答①ⅰ 家庭から排出され、災害ごみ仮置場に持ち込まれた片づけごみ等は4,197トンであり、６月末までに処理・処分を完了した。７月以降は公費解体による解体ごみが約6,000トン発生すると見込んでおり、災害ごみの総量は約10,200トンになると試算している。

問①ⅱ 公費解体の進捗状況を伺う。

答①ⅱ 11月末時点で対象となる住家・非住家は127件であり、そのうち修繕等により引き続き居住される方を除き、約100件が解体の対象になると見込んでいる。現在の申請受付数は88件であり、別に相談継続中は15件、意向確認中は５件となっている。また、解体工事の進捗状況は、現在46件が発注済みで、うち31件が解体済みである。すべての公費解体の完了は、令和７年９月末と見込んでいる。

その他の質問

- 市長観光トップセールスの成果について
- 雪対策について
- 農業関係について
- 野手埋立処分所について

一般質問

1 こどもまんなか社会実現に向けた取組について

2 冬季公共交通手段について

大垣　友和 議員

問①ⅰ 「射水市こどもまんなか応援サポーター」の取組について伺う。

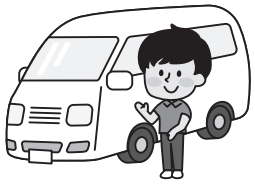
答①ⅰ 「こどもにもっとやさしいまち」を実現するため、こども家庭センターの設置や世界にひとつだけの絵本事業等を展開しており、引き続き「子育てするなら射水市で」をさらに実現できるよう取り組んでいく。

問①ⅱ こども家庭センターの今後の取組について伺う。

答①ⅱ 支援が必要な方を早期に把握し、専門性を活かした着眼点で困難を抱える人に寄り添った支援をしていく。

問② 通学用「のるーと射水」について伺う。

答② 下校する方面別のバス通学希望者が概ね10人程度以上の場合は、中学生が優先して利用できる「のるーと射水」を運行した方が一般利用者にとっても利便性は高くなるため、そのように運行している。また、冬期間は平素以上に時間的余裕をもって予約いただくよう市ＨＰや専用アプリ等で周知していく。



一般質問

1 台湾観光トップセールスについて

2 企業誘致の現状と今後の企業団地の整備方針について

杉浦　実 議員

問① 台湾観光トップセールスでの市長の手応えや所感について伺う。

答① 今回のトップセールスでは、富山新港花火大会や海鮮（カニ）などをはじめとした食への関心が高いと感じた。また、本市が士林区と友好都市であることで一層親近感が高まりインバウンド誘客に向けた大きな可能性と手応えを感じた。今後は、受入態勢の整備や観光コンテンツの磨き上げをさらに進め、可能な限り継続的にセールス活動に取り組み、観光客の満足度を高めるとともに、本市における観光消費額の拡大につなげていきたい。

問② 企業誘致の現状と今後の企業団地の整備方針について伺う。

答② 企業団地の空き用地は、沖塚原企業団地１区画、造成中の小杉インターパーク、富山新港臨海工業用地の３区画である。新たな企業誘致を通して、市内経済の活性化や魅力ある就業先の確保を図ることは、本市の重要施策の一つであり、状況に応じて新たな企業団地の整備を検討していきたい。

その他の質問

●富山高岡広域都市計画の区域区分の変更について

一般質問

1 自治事務と法定受託事務について

2 内川の観光対策について

3 公選法に基づく「政治活動用事務所」に係る立札及び看板の類の表示について

4 その他

呉松　福一 議員

問①ⅰ 高齢者に対するごみ処理の支援について伺う。

答①ⅰ ごみ出しが困難な高齢者がいることは承知しており、全国的な事例を参考に調査・検討していく。

問①ⅱ 高齢者宅の除雪支援について伺う。

答①ⅱ 助成金事業を実施しているが、事例を参考に調査・検討していく。

問②ⅰ 内川周辺の駐車場不足について伺う。

答②ⅰ 駐車場が少なく、場所が分かりにくいという意見は聞いている。

問②ⅱ 市民全体の観光地としての理解について伺う。

答②ⅱ 「内川未来戦略会議」での議論を踏まえ、内川の認知度が高まるよう取り組んでいく。

問③ⅰ ３回の文書は、誰が何のために何をしようとしたのか伺う。

答③ⅰ 法令順守の観点から周知・啓発したものである。

問③ⅱ 議員の身分に関わることだが、議会と相談して発出したのか。

答③ⅱ 法の規定を周知するものであり、議会とは相談していない。

問③ⅲ 文書の発出について、選挙管理委員会を開催したのか。

答③ⅲ 説明及び承認をいただいている。

問③ⅳ 来年度の市長・市議会選挙に向けて今度どのようにするのか。

答③ⅳ 引き続き、機会を捉えて説明及び周知に努める。

問④ⅰ 薬勝寺池へのフナの放流について伺う。

答④ⅰ 専門家等の意見を参考に、調査・研究していく。

問④ⅱ 県民公園太閤山ランドの駐車場無料化について伺う。

答④ⅱ 総合的な観点で管理者である県が検討されるものと考える。

決算特別委員会

議案2件及び認定7件を可決（認定）すべきものとしました。

▼【一般会計】

問 公共施設の包括管理業務委託の導入により市内業者の受注は増えているか、また経費は削減されているか。

答 可能な業務は、市外事業者から市内事業者に切り替えてきており、市内事業者の受注は増加している。

経費の削減について、保守点検は、法定検査を含め維持管理水準を平準化し、適正実施に必要な経費をみている。修繕は、業者対応の修繕に加えて、巡回点検の際に作業員が持参した工具で対応する軽微な修繕や、市内の店舗で資材等を購入して対応する内製化修繕を行い、導入前と同程度の予算で、より効率的に修繕できている。

▼【病院事業会計】

問 退院時はカンファレンスし、家族に状態を丁寧に伝え、家族が十分な準備ができるようにすべきと考えるが、対応を伺う。

答 在宅復帰支援として、退院前に看護師がリハビリ担当者と共に自宅を訪ね、このまま在宅復帰しても大丈夫か、変えるべきところはないかを確認している。必要な場合は、退院後も再度自宅を訪問して指導・助言をしている。

12月定例会特別委員会

本会議で委員会に付託された
主な議案の審議内容や所管事務の報告事項に関する概要を紹介します。

予算特別委員会

令和6年度 射水市一般会計補正予算（第5号）（議案第80号）

歳入歳出にそれぞれ9億2800万円を追加し、総額を462億9603万6千円とするもの

主な事業

- ○災害復旧支援事業
- ○市制20周年動画制作業務
- ○AIオンデマンドバス乗降場所新設等
- ○万葉線ICカード整備事業費補助金（呉西連携）
- ○難聴者対話支援機器購入
- ○障害者自立支援給付システム改修業務
- ○児童扶養手当
- ○子ども及び妊産婦医療費助成
- ○道の駅新湊周辺道路等用地造成工事
- ○放生津・新湊小学校統合に伴う閉校記念式典事業、教室用備品購入

質問者及び質問項目

12月12日（予算説明）

日　程	質問者	主な質問項目
12月20日	高橋　久和 委員	①和田川浸水対策基本方針について
	西元　勇司 委員	①職員研修、自治体・公共Weekについて　②市制20周年動画制作について　③街路樹の管理について　④越中大門駅の安全対策と環境整備について
	大垣　友和 委員	①令和５年度射水市財務書類について　②公共施設の維持について
	不後　昇 委員	①帯状疱疹予防接種の助成について　②能登半島地震対応の課題について　③子宮頸がんの発症予防について
	加治　宏規 委員	①子ども及び妊産婦医療助成費について　②市内曳山祭との協力について　③元旦マラソンについて　④医療用ウィッグ・乳房補正具購入費用について　⑤旧宮林家（綿屋）の文化財保全について
	金　賢志 委員	①出資金返還金について　②災害復旧工事設計業務委託について　③観光・移住事業の成果について　④市長タウンミーティングの成果について
	山本　満夫 委員	①ハラスメント対策について
	石田　勝志 委員	①ＡＩオンデマンドバス乗降場所新設等について　②地域交通の在り方について　③認知機能検診の普及について　④食材費や人件費等の高騰による学校給食費への影響と今後の方針について
	中村　文隆 委員	①人口減対策と子育て政策について　②文化施設統廃合と小杉駅一帯の再開発について
	寺岡　伸清 委員	①（仮称）高志大学の開学計画について　②（仮称）高志大学設立の効果について　③小杉駅周辺まちづくりにおける今後の本市の向き合う姿勢について
12月23日	中川　一夫 委員	①12月補正予算について　②市政全般について　③その他
	山崎　晋次 委員	①ＡＩオンデマンドバス乗降場所新設等について　②地域ぐるみ除排雪について　③各地域振興会で地域型市民協働事業で実施している公園の維持管理について　④中高生との対話の必要性と望まれる未来創造予算について　⑤道の駅の今後の在り方について　⑥和田川の浸水対策について　⑦地方創生交付金を使った事業の現状と今後について　⑧外部から見た合併20年目を迎えた本市のイメージについて

港湾振興特別委員会

所管事務について２件の報告を受けました。

1　伏木富山港（新湊地区）のコンテナ取扱量
2　富山新港東埋立地Ｃポンドにおけるダイオキシン類の測定結果

総務文教常任委員会

議案13件を可決すべきものとしました。
所管事務について8件の報告を受けました。

射水市少年育成センターの今後のあり方について

射水市少年育成センターは、少年の健全な育成を期することを目的に、街頭巡回活動や広報活動を行ってきた。

本センターの取組は、少年の健全育成に多大な貢献があったと考えるが、昨今のICT機器の普及等により、外出しなくても友達等と繋がることができ、街頭巡回活動の役割が薄れてきている。

アンケート調査では、本センターの活動の取りやめを半数以上の方が容認しており、令和6年度末の廃止に向け調整を図るとともに、時代に合った青少年育成活動を推進していく。

問 今後の青少年育成活動について、どのように考えているのか。

答 全国的にスマートフォン等を利用して、少年が犯罪に巻き込まれる事例が増えてきていることから、教育センターや各校の生徒指導主事等と連携しながら予防や注意喚起に努めたい。

民生病院常任委員会

議案6件を可決すべきものとしました。
所管事務について3件の報告を受けました。

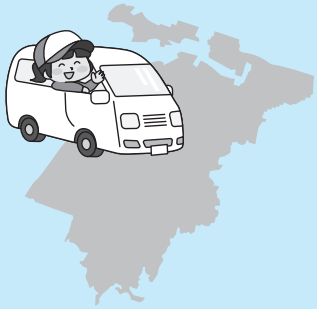
射水市地域公共交通計画（素案）について

地域公共交通施策の基本計画としての素案をまとめた。計画期間は来年度からの5年間。

①まちづくりと連携した公共交通網の整備、②交通DX等による持続可能な公共交通の仕組みづくり、③暮らしを支え、交流を促す交通機能の充実を基本方針とする。

問 AIオンデマンドバス「のるーと射水」の来年度の運行エリアについて計画等はあるか。

答 各地域が強く要望されているのは承知している。検討中であるが、未導入の地域についても、できるだけ早く導入していきたいと考えている。



産業建設常任委員会

議案5件を可決すべきものとしました。
所管事務について4件の報告を受けました。

（仮称）射水市ビジネスサポートセンターの業務委託に係る公募型プロポーザルの実施結果及びセンター機能の強化について

市内中小企業の経営支援をはじめ、市内高等教育機関の学生の起業・創業の支援、学生と市内中小企業との交流による新たなビジネスチャンスの獲得の場として（仮称）射水市ビジネスサポートセンターをアルプラザ小杉2階に設置するため、公募型プロポーザルによる委託業者の選定を行った。受託者や商工団体等と連携を図ることによりセンター機能を高め、これまで以上にスピード感ある中小企業振興に取り組むため、センター内に商工企業立地課を移転し、学生と企業との交流スペースも併設する。

問 国から令和8年度まで2分の1補助があるが、9年度以降はどうなるのか。

答 2年3か月の実績を踏まえて検討することとなるが、継続的なサービス提供のため、新たに有利な財源の確保を目指していく。

12月定例会

《会 期》12月4日～24日／21日間

議決結果一覧表

[議　案]

番号	件名	結果
第76号	令和５年度射水市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
第77号	令和５年度射水市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
第80号	令和６年度射水市一般会計補正予算（第５号）	可決
第81号	令和６年度射水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号）	可決
第82号	令和６年度射水市介護保険事業特別会計補正予算（第２号）	可決
第83号	令和６年度射水市水道事業会計補正予算（第３号）	可決
第84号	令和６年度射水市下水道事業会計補正予算（第３号）	可決
第85号	令和６年度射水市病院事業会計補正予算（第２号）	可決
第86号	射水市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決
第87号	射水市立学校体育施設の開放に関する条例の一部改正について	可決
第88号	道の駅新湊（別館）大規模改修工事請負契約について	可決
第89号	指定管理者の指定について（大島絵本館）	可決
第90号	指定管理者の指定について（陶房「匠の里」）	可決
第91号	指定管理者の指定について（新湊中央文化会館及び小杉文化ホール）	可決
第92号	指定管理者の指定について（川の駅新湊及びいみず観光情報館）	可決
第93号	指定管理者の指定について（射水市ふれあい農園）	可決
第94号	指定管理者の指定について（新湊総合体育館及び新湊テニスコート）	可決
第95号	指定管理者の指定について（小杉総合体育センター）	可決
第96号	指定管理者の指定について（小杉体育館）	可決
第97号	指定管理者の指定について（大門総合体育館）	可決
第98号	指定管理者の指定について（大島体育館及び大島弓道場）	可決
第99号	指定管理者の指定について（下村体育館、下村グラウンド及び下村テニスコート）	可決
第100号	指定管理者の指定について（サン・ビレッジ新湊）	可決
第101号	指定管理者の指定について（パークゴルフ南郷）	可決
第102号	指定管理者の指定について（下村パークゴルフ場）	可決
第103号	指定管理者の指定について（下村馬事公園）	可決
第104号	指定管理者の指定について（海竜スポーツランド）	可決

[認　定]

番号	件名	結果
第１号	令和５年度射水市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
第２号	令和５年度射水市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第３号	令和５年度射水市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第４号	令和５年度射水市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第５号	令和５年度射水市水道事業会計決算認定について	認定
第６号	令和５年度射水市下水道事業会計決算認定について	認定
第７号	令和５年度射水市病院事業会計決算認定について	認定

[同　意]

番号	件名	結果
第３号	教育委員会委員の任命について	同意
第４号	公平委員会委員の選任について	同意

[議員提出議案]

番号	件名	結果
第５号	ひきこもり支援の強化を求める意見書	可決

[その他]

番号	件名	結果
	港湾振興特別委員会の廃止	可決
	議会改革特別委員会の廃止	可決
	議会運営委員会及び各常任委員会の閉会中の継続審査	可決

《議員別賛否一覧／賛成と反対の双方があった議案について掲載》

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	議決結果
議員名	石田勝志	大垣友和	西元勇司	西尾哲	金賢志	杉浦実	山本満夫	寺岡伸清	呉松福一	加治宏規	高畑吉成	根木武良	欠員	中川一夫	中村文隆	山崎晋次	不後昇	吉野省三	津田信人	堀義治	奈田安弘	高橋久和	
議案第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○		○	可決
議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○		○	可決
議案第80号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	○	○	○	○	○	○	○	※	○	可決
認定第１号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○		○	認定
認定第５号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○		○	認定

○…賛成　×…反対　※…議長は採決に加わりません。

議会報告会を開催しました

令和６年11月14日（木）、射水市議会の議員定数と報酬等の協議状況について、地域振興会役員を対象に議会報告会を開催しました。当日の資料や報告書等は、ホームページをご覧ください。

POINT

市議会だより用語解説

代表質問・一般質問における用語を解説しています。

ウェルビーイング ▶P4

心も身体も社会的にも満たされた状態、実感としての幸せ、心の豊かさなどを表す言葉

特定空き家 ▶P6

倒壊や景観・衛生問題など周辺環境に悪影響を及ぼす可能性が高い空き家

新しい委員会構成

議会運営委員会（8人）	委員長 津田 信人 委員 西尾 哲 委員 寺岡 伸清	副委員長 加治 宏規 委員 金 賢志 委員 吉野 省三	委員 杉浦 実 委員 堀 義治
総務文教常任委員会（7人）	委員長 堀 義治 委員 西尾 哲 委員 不後 昇	副委員長 石田 勝志 委員 山本 満夫 委員 奈田 安弘	委員 山崎 晋次
民生病院常任委員会（7人）	委員長 高橋 久和 委員 金 賢志 委員 中村 文隆	副委員長 西元 勇司 委員 杉浦 実 委員 津田 信人	委員 呉松 福一
産業建設常任委員会（7人）	委員長 加治 宏規 委員 寺岡 伸清 委員 中川 一夫	副委員長 大垣 友和 委員 高畑 吉成 委員 吉野 省三	委員 根木 武良
予算特別委員会	委員長 高畑 吉成 委員 議長を除く全議員	副委員長 西尾 哲	
広報委員会（7人）	委員長 津田 信人 委員 高畑 吉成 委員 奈田 安弘	副委員長 加治 宏規 委員 不後 昇 委員 高橋 久和	委員 堀 義治

３月定例会は、２月27日（木）から始まります

会期日程は、決まり次第ホームページに掲載します。

詳しくは、議事調査課（TEL 51-6610）までお問い合わせください。

傍聴者数

11月臨時会
本会議… ３人
委員会… ４人
合計７人

12月定例会
本会議…20人
委員会…22人
合計42人